

カーペット用クリーナー（機械洗浄用） カーペットエース

カーペットエースはバイオ最先端技術国で開発された有用バクテリアを配合した環境にやさしく、洗浄力に優れた業務用カーペット洗剤です。主成分のバクテリアはカーペットの繊維の奥にまで浸透し、汚れを水と二酸化炭素に分解します。また中性タイプの低発泡性で、かつ残留洗剤もバクテリアが分解を促進するため、リンサーなどの後処理も簡単で、きれいに仕上がります。カーペット洗浄の前処理剤として、またポリッシャー等の洗浄機の洗剤タンクに入れてご使用ください。また綿パッドやマイクロファイバークロファイドパッドによる拭き上げ作業にも最適です。

提案先	ビルメンテナンス会社、清掃会社など☒								
用途	カーペットの洗浄と消臭								
外観、香り	透明液体、無香料								
成分、液性	成分／バクテリア、界面活性剤 液性／中性								
メリット	○中性でカーペット繊維にやさしい ○バクテリアが繊維に浸透し、汚れと悪臭成分を除去 ○洗剤成分が残りやすく、すすぎ時間短縮（パッドでの拭き上げ作業にも最適）								
使用方法	ウェットクリーニング（洗浄機による洗浄＋リンス作業） ①最初にバキュームクリーナーでカーペットの土砂やほこりを取り除く。 ②原液を水または40°C前後のぬるま湯で希釈後、カーペットにスプレーヤーで噴霧もしくは洗剤タンクに投入する。 ③ポリッシャー、エクストラクター等のカーペット洗浄機で洗浄及び汚水回収を行う。 ※ボンネットクリーニング（パッドを使用した拭き上げ作業） の場合は、スプレーヤーで希釈液を噴霧した後、綿パッドやマイクロファイバークロファイドパッドをポリッシャーに装着し、拭き上げ作業をしてください。 注意：縮みの激しい天然素材には使用できません。繊維の変色、日焼け跡には効果がありません。いずれの場合も必ず目立たないところで試してからご使用ください。 <希釈倍率の目安> ・重度の汚れ 7～10倍 ・中度の汚れ 20～30倍 ・軽度の汚れ 50倍								
目安使用量	15～30㎡／L（20倍希釈、ポリッシャー洗浄の場合の目安です。ただし汚れや洗浄方法により異なります。）								
他社品との違い	<table border="0"> <tr> <td><u>他社品（一例）</u></td> <td><u>カーペットエース</u></td> </tr> <tr> <td>○洗浄成分がカーペットに残留しやすい</td> <td>○バクテリア主成分で後処理が楽</td> </tr> <tr> <td>○カーペットの色落ちが心配</td> <td>○バクテリア主成分の中性タイプで安心</td> </tr> <tr> <td>○落ちにくい汚れがある</td> <td>○繊維の奥まで浸透し汚れを分解</td> </tr> </table>	<u>他社品（一例）</u>	<u>カーペットエース</u>	○洗浄成分がカーペットに残留しやすい	○バクテリア主成分で後処理が楽	○カーペットの色落ちが心配	○バクテリア主成分の中性タイプで安心	○落ちにくい汚れがある	○繊維の奥まで浸透し汚れを分解
<u>他社品（一例）</u>	<u>カーペットエース</u>								
○洗浄成分がカーペットに残留しやすい	○バクテリア主成分で後処理が楽								
○カーペットの色落ちが心配	○バクテリア主成分の中性タイプで安心								
○落ちにくい汚れがある	○繊維の奥まで浸透し汚れを分解								

仕様

商品名	容量	入数	商品写真	JANコード	QRコード
カーペットエース	3.78L	4		4560 204 26015 1	
	20L	1		4560 204 26016 8	

※1本あたりの価格（税別）

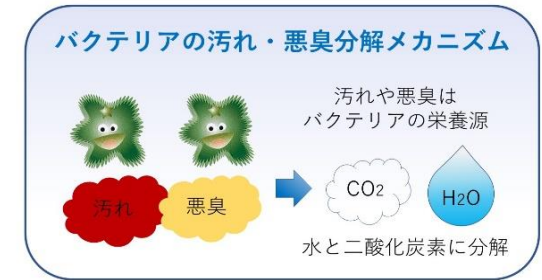
内容成分

○バクテリア

バクテリアは別名微生物とも呼ばれ、大きさは約1,000分の1ミリ（1マイクロメートル）の小さな生き物です。（人の毛髪の太さ（約0.1mm）のさらに100分の1の大きさ）・バクテリアは商品ボトルの中では、芽胞（殻）を形成し、休眠状態で保存されていますが、水や栄養源（汚れ）に触れることにより目を覚まし活性します。例えば、植物の種を土（栄養源）に植え、水をかけると殻を破り発芽するイメージです。・バクテリアは私たち人間が排出した汚れ（有機物）を栄養源として体内に取り込み、水と二酸化炭素に変えていきます。栄養源を得たバクテリアは15～20分後に一度細胞分裂を繰り返します。・バクテリアには酸素がないと活性しないタイプ（好気性）や酸素がなくても活性できるタイプ（嫌気性）が存在しますが、弊社のバクテリアは好気性及び通性嫌気性です。・バクテリアも生き物ですので、極度の低温、高温では活性しません。約5℃～60℃までが活性範囲です。

○界面活性剤

界面活性剤を微量に配合しています。界面活性剤の働きで有機物に変化し、バクテリアがより早く消化できるというメリットがあります。



使用上の注意事項

・縮みの激しい天然素材などには使用できません。・繊維によりまれに一部色落ちする場合がありますので、必ず目立たないところで試してからご使用ください。・カーペット繊維自体の変色、日焼け、焦げ跡などには効果がありません。・化学薬品による汚れ、繊維を染色してしまっているシミ、固形化しているシミなどは落ちない場合があります。

カーペットエースはこんな方におすすめです

■効率的に作業したい

→ブラシが届かないカーペットの根元までバクテリアが浸透し汚れを元から分解します。作業後カーペットが乾くまでの間、汚れの分解作用、消臭効果が長続きます。

■作業者のために安全な洗剤を使いたい

→バクテリア主成分の中性タイプで作業や環境にやさしく安心してお使いいただけます。

■カーペットの汚れから発生する臭いも消臭したい

→飲みこぼし、嘔吐物、汚物の汚れから発生するニオイもバクテリアが分解消臭します。

カーペットエース Q&A

Q カーペットシャンプーになぜバクテリアを配合しているのですか？

A ブラシやパッドが入り込まないカーペット繊維の奥に入り込んだ汚れや悪臭を分解してくれるからです。

Q バクテリアは永遠に活動し続けますか？

A 休眠状態のバクテリアは約15分から20分で活動を開始します。カーペットに水分が残っている間は活動し続けます。その後餌（汚れ）や水分がなくなると自然死してしまいます。

Q バクテリアの死骸がカーペットに残りませんか？

A バクテリアの大きさは約1/1,000mmで空気中の塵より小さいものです。残留するというレベルではありません。

Q 洗浄後の洗剤成分の残留が心配です。

A 汚れと反応した後の洗剤はバクテリアの餌になりますので、バクテリアが処理し、洗剤の残留を最小限に抑えます。

Q カーペットの悪臭は除去できますか？

A 食べこぼし飲みこぼしの臭い、嘔吐物やペットの臭いなどを分解しますので別途消臭剤は必要ありません。（ただし香水、化学薬品、タバコなどの臭いには効果がありません。）

Q コスト面は？

A 消泡剤、消臭剤など別途使用する必要がないため、薬剤費の節約と作業時間短縮につながります。